

沖縄県小学校お話大会審査要領

高学年

I 内容(10点)

1. 話材の選択
(1)児童が作ったお話である。
2. 主 材
(1)話す児童に適なお話である。
(2)聞き手に健康的で感動的なお話である。
3. 構 成(組立)
(1)児童の発達段階に即している。
(2)聞き手に興味と感動を与える構成である。
4. 所要時間 4分以上5分以内(発声から礼まで)

II 音声(10点)

1. 音 声
(1)聞き手によく聞こえる声量である。
(2)明瞭で聞き取りやすい。(明るくはっきりしている。)
(3)正しい発音・抑揚である。
(4)適当な早さ、間の取り方である。
(5)適当な声の変化(強弱・高低・緩急)である。

2. 言 葉

- (1)聞きよい美しい言葉である。
- (2)語いが豊富であること。
- (3)適切な言葉遣いである。
- (4)話し言葉を用いている。
- (5)敬体が望ましい。

III 態 度(10点)

演壇に登るときから降りるときまで

1. 服装・容儀は整っている。
2. 姿勢・所作は自然で落ち着きがある。
3. 身振・手振り(ジェスチャー)・表情は話の流れに沿っている
4. 視線のおきどころはは適当である。
5. 原稿を覚えており余裕がある。

IV 評 価(聞き手との関係)

1. よく洗練されたお話である。
2. 話の終わりまで調子よく話すことができた。
3. 聞き手に感銘を与えて聞かせることができた。
4. 配点表

種 別	配 点
内 容	10
音 声	10
態 度	10
合 計	30

V 審査方法

1. 男女混合で順位を決める。
2. 終鈴を報知しない。
3. 制限時間を超過した場合は、各審査委員は10秒毎に1点を合計点から減ずる。また、4分に足りない場合は、10秒毎に1点を合計点から減ずる。

VI 沖縄県小学校お話大会審査細目

1. 各審査委員は、本審査要領の基準により採点して順位を決める。
2. 各審査委員は、採点表に6位まで順位と換算点をつける。
3. 換算点は、1位を6点とし、2位以下順次に1点ずつ減じて6位を1点とする。
4. 全審査委員の換算点の合計点をもとに、合議により最優秀賞1人、を決め、他は優良賞とする。
5. 確認事項
(1)身振り(ジェスチャー)について
①話の流れや思いに沿っており、自然で品がある。
②身振り(ジェスチャー)は、原則として上体で行う。
(2)上手・下手について
①年上・身分が高い・立場が強い・大きい者等へ話す場合は、上手(左側)上方を見て話す。
②年下・身分が低い・立場が弱い・小さい者等に話す場合は、下手(右側)下方を見て話す。
(3)所要時間について
①計測係が計測するタイミング(ストップウォッチを押すタイミング)がわかるように設定されている。どの発表者も始まりを声が出た時点で計測開始、最後の礼をした時点で計測終了になる。(最後の礼は必須ということです。)
②開始の礼については、それぞれの判断によるものとし、審査要領の「III 態度」の「容儀、所作」等の減点や加点の対象にはならない。

令和3年7月 改定

12月 改定